



川薩老施協と議員との意見交換会

# 介護現場の声を議会へ

## 物価高騰・人材確保・外国人材の住まいが焦点に

10月31日、川薩地区老人福祉施設協議会と市議会議員（3班）産業建設委員会で構成の意見交換会が開かれ、特養や介護、短期入所など各施設の現場から、「物価高騰による運営悪化」「人材確保の行き詰まり」「外国人材の住まい確保」という三つのテーマで意見交換がされました。議員側は、12月議会での取り上げ、市独自策の拡充、県・国への要請強化を表明。制度のすき間に落ちる現場の課題に、実務的支援を求める声も上がりました。日本共産党の井上勝博市議は3班の議員として参加しました。

### ■物価高騰は「三重苦」―食材・光熱・人件費が重くのしかかる

参加したのは、有馬綾子会長（おおむら園・つきみ園）をはじめ、和光園、翠泉苑、甌島敬老園、とうこう苑、白寿園、幸せの里、はまかぜ園、やしのみ、のぞみ園、わかまつ園、福和園などの施設長・管理職。施設側からは、赤字決算が7／8割にのぼる深刻な状況が語られました。「給食費の上昇、水道光熱費は1.5倍、人件費も改定で上昇。節電努力も割引制度の縮小で効果が相殺される」食費基準が1日1445円に対し、実勢は1787円。利用者の生活を守るための目的特定の補助を求める声があがりました。

### ■人材確保は「入口が狭く、出口が開いてしまう」

介護研修の受講者減、高校福祉科の定員割れ、紹介料高騰など、採用難と定着難が深刻です。



老施協と市議会議員との意見交換会（＝10月31日、社会福祉センター）

「紹介料100万円級、派遣は3割増。人件費が経営を圧迫」「奨学金返済支援を対象とする学生が少なくない」などの意見が出されました。

### ■外国人材の受入―住宅と移動の壁

#### 市比野小学校前の危険な側溝フタ、住民の声で修繕へ

樋脇町市比野の市比野小学校前道路（上之湯新開線）で、ひび割れた側溝フタ

こちらの相談所

(No. 629)

携帯 080-3996-0237

(井上)

なんでもご相談ください。

が見つかり、住民から市へ早急な対応を求める要望が寄せられました。

現場は、通学路にもなっている小学校前の道路。側溝にかけられた蓋板のうち1枚に大きなひびが入り、このままでは落下や破損事故につながる危険がありました。

これに対し市は現地調査を実施し、「指摘の蓋板は交換します。また、同路線の県道側横断側溝の蓋も劣化して

いたため、併せて修繕します」と回答。すでに土木業者に依頼済みとのことで、対応が進められています。「暮らしの中で気になる場所」「行政に相談したいけれど迷っている」「対応の様子を知りたい」など、身の回りの困りごとがあれば、ぜひ本コーナーへお寄せください。いっしょに解決へ向けて動きます。

交通機関が不便な地域の施設ほど、住まいと移動の課題が集中します。

市営住宅の地域対応住宅制度（10月運用開始）

（「外国人受入れには自治会への丁寧な説明と伴走が鍵」との実践報告も寄せられました。

### ■議員側は―「12月議会での取り上げ」

議員からは、実態把握の継続、市独自支援の改善、県・国への要望強化が表明されました。

また、定期的な意見交換の場の設置が提起されました。

#### 【井上勝博・所感】

物価高騰の影響は深刻、消費税減税は待ったなし



「施設側の苦悩の大半は、物価高騰が原因だったと実感しました。介護現場だけでなく、暮らし全般を守るには消費税5％への減税が喫緊の課題だとあらためて思いました。消費税率を下げれば、日用品、食料品、水道光熱費がすべて値下がりします。みんなで力を合わせ、暮らしと福祉を守る減税を実現したい。」



# 川内原発 “乾式貯蔵”で運転延長へ？ 市特別委 九電の参考人招致を決定 井上市議が鋭く追及 住民説明会を要求

薩摩川内市議会の川内原子力発電所対策調査特別委員会で、九州電力が川内原発に新たに乾式貯蔵施設を設置する計画について審議が行われました。使用済み核燃料をプールに加え金属容器で保管するもので、九電は10月24日、国に設置変更許可を申請しています。

この議論のなかで、計画が原発運転の実質的な延長策であることが明らかに、井上市議（日本共産党）は強い懸念を示しました。委員会は最終的に、九州電力関係者を参考人として招致することを決定。住民の命と安全を守る立場から、問題点の徹底説明が求められます。

## ■乾式貯蔵Ⅱ 2038年まで 運転延長？

当局は、九電から「乾式貯蔵施設の設置により、川内原発の運転期間が2031年→2038年に延びる」との説明を受けたと答弁しました。井上市議は「安全対策と言いつつ、実態は延命のためではないか」と指摘しました。

## ■市民説明なし に進めてよいのか

当局は「九電に丁寧な説明を求めた」と述べましたが、井上市議は「薩摩川内市だけでなく周辺自治体にも関わる重大事案。再稼働時のように住民説明会を開催すべき」と強く要求しました。

## ■市民とともに 追及と監視 をつづける

## ■九電参考人招致、委員会が決定

議論の結果、委員会は九州電力関係者を参考人として招致し、直接説明を求めることを決意です。

## ■“出口”なき 核の“川内”

井上市議は、全国には既に1万9千トンの使用済み燃料が溜まっており、六ヶ所再処理工場の処理能力は年800トンにすぎない事実を示し、「搬出の目途も保証もないまま延命するのか」と追及。当局は「計画的に搬出されると認識」と繰り返すのみで、具体的な裏付けを示せませんでした。



## エプロンおばさんの 簡単フッキング（682）

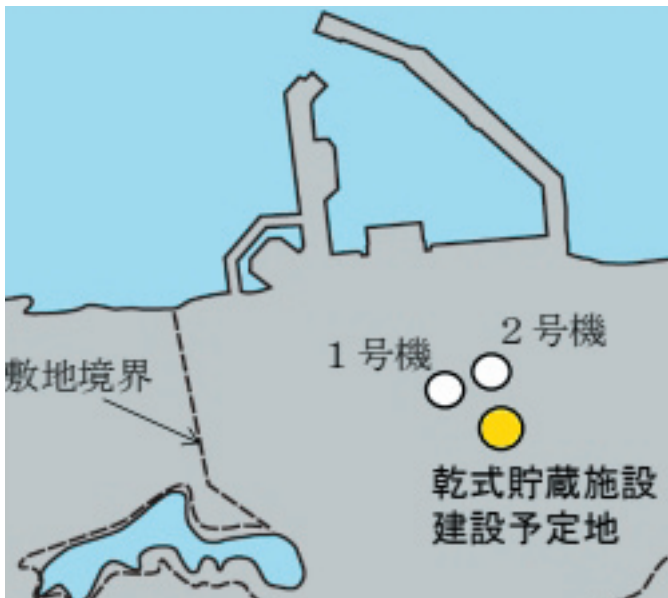
### レンコンのチーズ唐揚げ

材料（1人分）……………  
レンコン 150g、A（おろしニンニク少々、しょうゆ小1、塩二つまみ、砂糖小1/4）、B（かたくり粉大3～4、粉チーズ大2、こしょう少々）

### 作り方

- ①レンコンは皮をむき、一口大の乱切りにして水に5分間さらす。
- ②ボウルに水気を拭いたレンコンを入れ、Aを加えて下見をつける。Bを加えてよくまぶしつける。
- ③揚げ油を中温（約170度）に熱し、②をカリッと揚げる。

※今週号の「シネマ太郎の映画評と案内」はお休みします。



乾式貯蔵施設の建設予定地



←中俣先生のブログはこちら

## 中俣先生の つれづれなるままに（813）

わが家の猫たちは、風のよ  
うにフラッとやってきては、  
ふらふらと消えていく。最後  
のラがそうであった。最後の  
死に水をこくこく飲んだ後は  
ふっと消えた。歩く姿に力が  
なかったから死に場所へと旅  
立ったのだ。親チビは、ぼろ  
ぼろの薄汚い姿で最後の食に  
ありついて、これまたよろよ  
ろと死出の旅に出た。元氣な  
若いクロネコは、元氣なゆえ  
に、車に飛び込んで事故死し  
た。また、お隣の立派な口ひ  
げを生やした猫は、いつの間  
にか家猫となり、立派な子ど  
もを6匹も産んだ。4匹は次々  
と貰われていき、最後は二匹  
となった。数か月、その二匹  
の子猫の成長を見守ったあげ  
く、ふらっと消えた。どこへ  
行ったのであろうか。一、三  
日たつて子猫の様子を見に来  
たが、それっきり姿を見せな  
い。どこでどうやって生きて  
いるのだろうか。死ぬに若い  
年齢である。もう一匹のチャ  
チャは、親を残してぷつぷつ  
消えた。これまたどこでど  
うやって生きているのだろうか。  
か。テレビでは、次期首相を  
めぐって、4人の顔がちらち  
らするが、これはもううんざ  
りである。猫のような潔さが  
欲しい。本当に国民のためを  
思うなら、消費税廃止、軍拡  
阻止、企業献金禁止で、一  
致した内閣を作ればいい。猫  
たちはそんな人間に愛想が尽  
きたのだろうか。なんともニ  
ヤンとも言わない。パソコン  
横では、わが家のミーちゃん  
が静かに平和をむさぼってい  
る。知らない方がいいと思っ  
けど、この瞬間にも戦争は起  
きている。胸が傷む。（児童  
クラブ支援員）